

SDGs未来都市計画改定 新旧対照表

選定年度	2022年度
都市名	静岡県御殿場市

変更種別	ページ数・項目	新旧対照		変更理由
		新	旧	
文言	2ページ ① 地域特性 ア 地理的条件	令和9年度には秦野IC～新御殿場ICまでの開通が予定されているほか、	令和5年度には秦野IC～新御殿場ICまでの開通が予定されているほか、	時点修正により表記を変更
文言	2ページ ① 地域特性 イ 人口動態	最新の令和6年では、83,487人となっている。	最新の令和4年では、85,972人となっている。	時点修正により表記を変更
文言	3ページ ① 地域特性 ウ 産業構造と雇用 情勢	産業別人口は第1次産業が農業を主に1.8%、第2次産業が製造業中心に25.2%、第3次産業が卸売・小売業、飲食店・宿泊業等73.0%となっており（令和3年度）、バランスのよい産業構造である。	産業別人口は第1次産業が農業を主に2.6%、第2次産業が製造業中心に28.4%、第3次産業が卸売・小売業、飲食店・宿泊業等66.4%となっており（平成27年度）、バランスのよい産業構造である。	時点修正により表記を変更
文言	3ページ ① 地域特性 ウ 産業構造と雇用 情勢	令和3年度に徐々に上昇し現在1.2倍前後となっている。	令和3年度に徐々に上昇し現在1.5倍前後となっている。	時点修正により表記を変更
取組内容	4ページ ① 地域特性 キ SDGsに関するこれまでの取組	現在約200団体が加盟している。令和2年11月には第1回SDGsフォーラムを開催し、京都大学大学院地球環境学堂浅利准教授による基調講演を行うなど、同クラブ会員をはじめ、市民の理解醸成を図った。令和6年2月には同クラブ会員のマッチングイベント、同年4月には市内のSDGs推進の取組を可視化するためのSDGs交流サイトを立ち上げ、更なる地方創生SDGsの推進を図っている。	現在約140団体が加盟している。令和2年11月には第1回SDGsフォーラムを開催し、京都大学大学院地球環境学堂浅利准教授による基調講演を行うなど、同クラブ会員をはじめ、市民の理解醸成を図った。	時点修正により表記を変更、新規取組を追加
文言	4ページ ② 今後取組課題 1 新型コロナウイルス感染症対策と経済活性化	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策及び感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律上の位置付けが5類へと移行したこと等により経済、社会等が一変しており、それによるデジタル田園都市国家構想の実現や持続可能な経済活動のための対策(リモートワーク・ワーケーションの場の提供)等が求められている。	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策等により経済、社会等が一変しており、それによる新しい生活様式(ニューノーマル)の実践や持続可能な経済活動のための対策(リモートワーク・ワーケーションの場の提供)等が求められている。	時点修正により表記を追加、変更
文言	4ページ ② 今後取組課題 2 持続可能なまちづくりのための人口の維持・増加に向けた対策	当市の人口は微減であり、転出などの社会減をはじめ、出生数も減少傾向が見られており、持続可能なまちづくりのため、人口減少に歯止めをかける取組として、移住・定住の促進や子育て環境の充実、雇用の確保等を総合的かつ包括的に推進していく必要がある。	当市の人口は微減であり、転入などの社会増が見られる一方、出生数は減少傾向が見られており、持続可能なまちづくりのため、人口減少に歯止めをかける取組として、移住・定住の促進や子育て環境の充実、雇用の確保等を総合的かつ包括的に推進していく必要がある。	時点修正により表記を変更
文言	6ページ ① 人が集い活力あふれる産業を育てるまち	新型コロナウイルス感染症の感染拡大及び感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律上の位置付けが5類へと移行したことによる生活様式の変化	新型コロナウイルス感染症による生活様式の変化	時点修正により表記を追加

SDGs未来都市計画改定 新旧対照表

選定年度	2022年度
都市名	静岡県御殿場市

変更種別	ページ数・項目	新旧対照		変更理由
		新	旧	
KPI	8ページ 経済・社会・環境共通	指標：御殿場SDGsクラブへの加盟数（企業・団体・学校等） 2023年：300団体	指標：御殿場SDGsクラブへの加盟数（企業・団体・学校等） 2023年：230団体	現状からKPIを上方修正
文言	10ページ 環境	以上の視点から、ゴール7、12、13、11を設定し、二酸化炭素の排出量と富士山眺望遺産認定数をKPIとする。	以上の視点から、ゴール7、12、13、11を設定し、二酸化炭素の排出量と富士山眺望遺産認定数KPIとする。	脱字部分を追加
文言	12ページ ① 地域産業の持続的発展 ・創出と地域循環による農業活性化	高温多湿により	高冷多湿により	誤謬の修正
取組内容	12ページ ① 地域産業の持続的発展 ・SDGs金融と御殿場型デジタルポイント等の導入	本市における環境に特化したまちづくりをはじめとした地方創生SDGs推進のけん引役となる「御殿場市SDGs未来都市推進協議会」や	環境に特化したまちづくりの牽引役となる「御殿場市エコガーデンシティ推進協議会」や	SDGs推進体制の再編に伴い表記を修正
文言	12ページ ① 地域産業の持続的発展 ・SDGs金融と御殿場型デジタルポイント等の導入	さらに、金融機関や保険会社等と連携し、	更に、金融機関や保険会社等と連携し、	揺らぎの修正
取組内容	12ページ ① 地域産業の持続的発展 ・SDGs金融と御殿場型デジタルポイント等の導入	令和3年度に導入した本市独自のデジタル地域通貨「富士山Gコイン」を活用し、プレミアム商品券のデジタル化を手始めとして、	デジタル地域通貨やプレミアム商品券のデジタル化を手始めとして、	デジタル地域通貨導入に伴い表記を修正
取組内容	14ページ ② デジタル・絆・文化が調和する持続可能な社会形成 ・高度デジタル社会への的確な対応	高度デジタル社会へ移行するなか、高齢者をはじめとしたデジタル弱者向けの相談対応に注力し、	高度デジタル社会へ移行するなか、デジタル弱者向けの相談対応に注力し、	高齢者向けスマホ教室等の実施に伴い表記を追加

SDGs未来都市計画改定 新旧対照表

選定年度	2022年度
都市名	静岡県御殿場市

変更種別	ページ数・項目	新旧対照		変更理由
		新	旧	
取組内容	14ページ ② デジタル・絆・文化が調和する持続可能な社会形成・別荘文化・茅文化・食文化の発信	近年、新規の萱葺き屋根は認められておらず、萱刈・萱葺き職人は減少しているが、茅葺きの技術は、令和2年にユネスコ無形文化遺産にも登録され、 <u>2025年日本国際博覧会（2025年大阪・関西万博）の「いのちをつむぐ（EARTH MART）」パビリオンが茅葺きとなり、本市の茅葺き職人が本市の茅をパビリオンに一部使用する等、再評価が始まっているところである。</u>	近年、新規の萱葺き屋根は認められておらず、萱刈・萱葺き職人は減少しているが、茅葺きの技術は、令和2年にユネスコ無形文化遺産にも登録されている。	2025年大阪・関西万博を踏まえた表記の追加
取組内容	16ページ ③ 環境先進都市への挑戦・エコガーデンシティ構想の推進	エコガーデンシティ構想のとりまとめを行っている、御殿場市エコガーデンシティ推進協議会においては、 <u>景観や環境、先端技術活用等の取組テーマを専門的、効果的に推進するため、8つの部会を組織し、検討を進めていたが、地方創生SDGsの取組をさらに加速化させるため、御殿場市エコガーデンシティ推進協議会を発展的に再編し、地方創生SDGsの三側面「環境」「経済」「社会」の各分野の団体・企業から構成される「御殿場市SDGs未来都市推進協議会」を令和6年5月に新たに発足させた。</u>	エコガーデンシティ構想のとりまとめを行っている、御殿場市エコガーデンシティ推進協議会においては、 <u>今まで多岐にわたるプロジェクトを一つの協議会において議論していたが、令和3年度からは、今までの取組からより専門的、効果的に取組を推進していくため、景観や環境、先端技術活用等をテーマといった8つの部会を導入した。この部会を活用して、今後さらにフレキシブルに取組を推進していく。</u>	SDGs推進体制（御殿場市エコガーデンシティ推進協議会）の再編に伴い表記を修正
取組内容	16～17ページ ③ 環境先進都市への挑戦・ゼロカーボン社会の実現	誘致により静岡県東部初の水素ステーションが令和2年から運営され、 <u>令和5年には市内2か所目がオープンした。また、本市の取組に賛同、協力している静岡トヨタ自動車（株）から水素を燃料とする自動車を購入し、公用車として活用している経緯がある。</u>	誘致により静岡県東部初の水素ステーションが令和2年から運営され、令和5年には市内2か所目がオープンした。本市の取組に賛同した静岡トヨタ自動車（株）から貸与された水素を燃料とする自動車を公用車として活用している経過がある。	時点修正により表記を追加、変更
取組内容	17ページ ③ 環境先進都市への挑戦・ゼロカーボン社会の実現	公用車として購入した燃料電池自動車MIRAI	公用車として貸与されている燃料電池自動車MIRAI	時点修正により表記を変更
取組内容	18ページ ③ 環境先進都市への挑戦・「木育」による森林資源の活用と木林業振興	本市の森林資源に係る課題や活用方法を洗い出し、今後の「木育」の道標となる基本構想を令和5年6月に策定した。	本市の森林資源に係る課題や活用方法を洗い出し、今後の「木育」の道標となる基本構想を策定する。	時点修正により表記を変更

SDGs未来都市計画改定 新旧対照表

選定年度	2022年度
都市名	静岡県御殿場市

変更種別	ページ数・項目	新旧対照		変更理由
		新	旧	
取組内容	18ページ ③環境先進都市への挑戦 ・「木育」による森林資源の活用と木林業振興	<p>さらに、御殿場木材協同組合や地元高等学校等の関係機関と連携し、御殿場産木材を「ごてんばっ木(こ)」としてブランド化し、木材に付加価値を付けることで、地元木材の利用促進や地産地消を図るとともに、令和の時代にふさわしい、デジタルと木材が調和した、木育の象徴となる新たな拠点として、令和8年度夏のオープンに向け「(仮称)富士山 木のおもちゃ美術館」の整備を推進している。</p> <p>御殿場市木育基本構想(概念図)</p>	<p>更に、御殿場木材協同組合などの関係機関と連携し、御殿場木材の愛称を募り、ブランド化に取組み木材に付加価値をつけることで地元木材の利用促進や地産地消を図り、また新たな市のシンボルとなる拠点づくりにも着手していく。</p>	<p>時点修正により表記を追加、変更</p>
取組内容	19ページ (2)情報発信 域内向け	<p>市内へのSDGsの推進について、企業、団体等に対しては御殿場SDGsクラブを活用した情報発信を中心に行う。令和3年度には新たな活動として、御殿場SDGsクラブ各会員による取組について、SDGsのゴール毎に毎月、取組募集を行い、クラブ会員向けに情報発信を行った。令和6年4月からは、域内のSDGs推進の取組を集約、可視化することを目的とし、御殿場市SDGs交流サイトを立ち上げた。これらを通じて企業、団体等のSDGs推進に関する取組をさらに加速させていく。</p> <p>市民向けには市HP内のSDGs専用ページを活用するほか、Facebook、コミュニティFM等の様々な広報媒体を用いて取組の発信を行う。令和3年度はコミュニティFMを活用して「SDGsまるわかり企画」と題してSDGsのゴールの内容を基に、関連する本市の取組を紹介している。令和6年3月からは、市庁舎玄関にSDGsをテーマとした常設展示ブースを設置し、本市のみならず、域内の団体・企業の取組を発信している。また、イベント等の開催により、御殿場SDGsクラブ会員企業、団体等の取組を発表や展示にて発信することで、市民へのさらなるSDGsの浸透を図っていく。</p>	<p>市内へのSDGsの推進について、企業、団体等に対しては御殿場SDGsクラブを活用した情報発信を中心に行う。令和3年度には新たな活動として、御殿場SDGsクラブ各会員による取組について、SDGsのゴール毎に毎月、取組募集を行い、クラブ会員向けに情報発信を行った。これらを通じて企業、団体等のSDGs推進に関する取組をさらに加速させていく。</p> <p>市民向けには市HP内のSDGs専用ページを活用するほか、Facebook、コミュニティFM等の様々な広報媒体を用いて取組の発信を行う。令和3年度はコミュニティFMを活用して「SDGsまるわかり企画」と題してSDGsのゴールの内容を基に、関連する本市の取組を紹介している。また、イベント等の開催により、御殿場SDGsクラブ会員企業、団体等の取組を発表や展示にて発信することで、市民へのさらなるSDGsの浸透を図っていく。</p>	<p>時点修正により表記を追加</p>

SDGs未来都市計画改定 新旧対照表

選定年度	2022年度
都市名	静岡県御殿場市

変更種別	ページ数・項目	新旧対照		変更理由
		新	旧	
取組内容	19ページ (2) 情報発信 域内向け	 御殿場市SDGs交流サイト（トップページ）   SDGs常設展示ブース	   クラブ会員によるパネル展示の様子（令和4年2月）	時点修正により表記を変更
取組内容	19ページ (2) 情報発信 域外向け（国内）	SDGs推進のための包括連携協定を結んでいる企業等（アイザワ証券（株）、日本郵便（株）、第一生命保険（株）、あいおいニッセイ同和損害保険（株）、アイリスオーヤマ（株））も多数あることから、	SDGs推進のための包括連携協定を結んでいる企業等（アイザワ証券（株）、日本郵便（株）、第一生命保険（株）、あいおいニッセイ同和損害保険（株））も多数あることから、	時点修正により連携企業を追加
取組内容	19～20ページ (2) 情報発信 域外向け（国内）	また、近隣自治体とは、静岡県“ふじのくに”のフロンティアを拓く取組の第3期基本計画における県内第1号認定の「富士山東麓エコガーデンシティ地域循環共生圏（御殿場市、裾野市、小山町）」をはじめ、富士山ネットワーク会議、御殿場線利活用推進協議会など、各分野にわたる広域連携団体を組織していることから、	また、近隣自治体とは、富士山ネットワーク会議、御殿場線利活用推進協議会など、各分野にわたる広域連携団体を組織していることから、	時点修正により表記を追加
取組内容	20ページ (2) 情報発信 域外向け（海外向け）	SDGsをテーマとしている2025年大阪・関西万博において、国、県はもちろん、2025年日本国際博覧会とともに、地域の未来社会を創造する首長連合や京都大学などと連携し、	SDGsをテーマとしている2025年大阪・関西万博において、2025年日本国際博覧会とともに、地域の未来社会を創造する首長連合や京都大学などと連携し、	時点修正により表記を追加

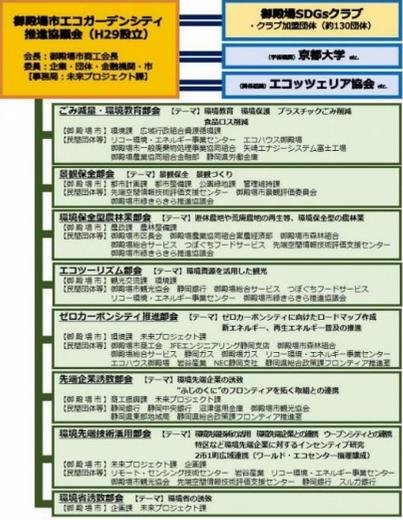
SDGs未来都市計画改定 新旧対照表

選定年度	2022年度
都市名	静岡県御殿場市

変更種別	ページ数・項目	新旧対照		変更理由
		新	旧	
文言	21ページ (1) 各種計画への反映 1. 御殿場市総合計画（御殿場市まち・ひと・しごと創生総合戦略を兼ねる）	令和2年度に御殿場市総合計画後期基本計画（計画期間：令和3～7年度）を策定し、	令和3年度に御殿場市総合計画後期基本計画（計画期間：令和4～6年度）を策定し、	誤謬の修正
取組内容	24ページ (3) ステークホルダーとの連携 1. 域内外の主体	本市では、SDGs未来都市計画における将来都市像「誰もが輝ける 富士の麓の環境を守り育てるまち 御殿場」を実現するため、産学官金を中心に市内外のSDGs推進のステークホルダーが参画する「御殿場市SDGs未来都市推進協議会」を組織し、SDGs三側面「環境」「経済」「社会」の統合的取組の推進役を担っている。 会長は市長、副会長は市商工会長であり、域内の中小企業等との連携や普及啓発をスムーズに行っている。	本市では、優れた環境と景観のまちづくりを推進するため、産官学を中心に住民代表や市内金融機関6行、環境分野のNPO法人等も参画する「御殿場市エコガーデンシティ推進協議会」を組織し、景観や環境、先端技術活用等の8部会を設け、専門的、効果的に取組を推進しており、実証実験時のマッチング・意見交換や、産業団体への先端技術の普及、市民への科学・環境教育の促進等が行われている。 会長は市商工会長であり、域内の中小企業等との連携や普及啓発をスムーズに行っている。	SDGs推進体制の再編（御殿場市エコガーデンシティ推進協議会から御殿場市SDGs未来都市推進協議会へ）に伴い表記を修正

SDGs未来都市計画改定 新旧対照表

選定年度	2022年度
都市名	静岡県御殿場市

変更種別	ページ数・項目	新旧対照		変更理由
		新	旧	
取組内容	24ページ (3) ステークホルダーとの連携 1. 域内外の主体	 <p>御殿場市SDGs未来都市計画</p> <p>御殿場市SDGs未来都市推進協議会</p> <p>御殿場市SDGs交流サイト (ステークホルダーの取組の集約)</p> <p>行政を含め参画者自身が様々なテーマをサイト内で情報を発信</p> <p>エコガーデンシティ (経済・社会・環境) 教育 人口減少 etc</p>	 <p>御殿場市エコガーデンシティ推進協議会 (H29設立)</p> <p>御殿場SDGsクラブ</p> <p>御殿場市SDGs未来都市推進協議会</p> <p>エコガーデンシティ推進協議会</p> <p>先進企業共創委員会</p> <p>環境先進技術活用委員会</p> <p>環境省活動部会</p>	SDGs推進体制の再編 (御殿場市エコガーデンシティ推進協議会から御殿場市SDGs未来都市推進協議会へ) に併い表記を修正
取組内容	25ページ 1. 域内外の主体 (2) 企業 ① (株) リコー 環境事業開発センター	令和元年6月には本市とともに「ECO & SDGsアクション宣言」を行い、毎月定例会議の場を設ける等、常時意見交換を行っており、また、令和6年3月には、環境省から令和5年度後期「自然共生サイト」にも認定され、環境に関する行政へのアドバイスや様々な協働の取組を牽引する。	令和元年6月には本市とともに「ECO & SDGsアクション宣言」を行い、毎月定例会議の場を設ける等、常時意見交換を行っており、環境に関する行政へのアドバイスや様々な協働の取組を牽引する。	時点修正により表記を追加
取組内容	25ページ 1. 域内外の主体 (2) 企業 ③ 三菱地所・サイモン (株) (「御殿場プレミアム・アウトレット」運営会社)	施設内の生ごみのたい肥化など、SDGsに寄与する独自の取組も行っている。令和5年度からは、SDGsクラブ会員団体及び本市とも連携し、6月の環境月間に環境保全を来場者に啓発する取組も開始した。	施設内の生ごみのたい肥化など、SDGsに寄与する独自の取組も行っている。	時点修正により表記を追加

SDGs未来都市計画改定 新旧対照表

選定年度	2022年度
都市名	静岡県御殿場市

変更種別	ページ数・項目	新旧対照		変更理由
		新	旧	
取組内容	25ページ 1. 域内外の主体 (2) 企業 ⑥ フジ虎ノ門グループ	令和5年4月からは、グループが有する認定こども園、近隣の宿泊施設及び本市と連携した、大都市圏の子育て世代を対象とした親子ワーケーション「富士山保育園留学」にも取り組んでおり、地域資源を活かしたウェルネス、医療と保養の融合の推進を行う。	地域資源を活かしたウェルネス、医療と保養の融合の推進を行う。	時点修正により表記を追加
取組内容	26ページ 1. 域内外の主体 (2) 企業 ⑦ 日本郵船株式会社	令和4年4月に本市と「森林整備による地方創生に関する連携協定」を締結し、社会貢献活動として、森林整備を行い、令和6年5月には「ゆうのもり」がオープン、自然植生を活かした生物多様性豊かな森づくり、森林環境教育の推進を行う。	令和4年4月に本市と「森林整備による地方創生に関する連携協定」を締結し、社会貢献活動として、森林整備を行い、自然植生を活かした生物多様性豊かな森づくり、森林環境教育の推進を行う。	時点修正により表記を追加
取組内容	26ページ 1. 域内外の主体 (2) 企業 ⑧ その他の企業	本市では「KDDI(株)」、「(株)セブン-イレブン・ジャパン」、「アイリスオーヤマ(株)」、「三井住友海上火災保険(株)」、「あいおいニッセイ同和損害保険(株)」、「第一生命保険(株)」、「日本郵便(株)」等の多様な業種の企業等と協定を締結しており、	本市では「KDDI(株)」、「(株)セブン-イレブン・ジャパン」、「三井住友海上火災保険(株)」、「あいおいニッセイ同和損害保険(株)」、「第一生命保険(株)」、「日本郵便(株)」等の多様な業種の企業等と協定を締結しており、	時点修正により連携企業を追加
取組内容	27ページ 1. 域内外の主体 (3) 教育・研究機関 ③ 京都大学大学院地球環境学堂	本市のSDGs啓発チラシの監修や御殿場SDGsフォーラムの講師も務めている。	本市のSDGs啓発チラシの監修や御殿場SDGsフォーラムの講師も務め、年間5回程「京大SDGs研究会」を開催、本市もオンライン参加し意見交換している。	時点修正により表記を削除
取組内容	27ページ 1. 域内外の主体 (3) 教育・研究機関 ⑤ 市内高等学校・静岡県立御殿場南高等学校	SDGsに関する探究学習を開始し、フィールドワークを主体とした実践的な取組を行い、SDGsクラブ会員企業・団体との継続的な連携や、フードバンクの設立や県内の大学との交流といった活動もしている。	SDGsに関する探究学習を開始し、フィールドワークを主体とした実践的な取組を行い、フードバンクの設立や県内の大学との交流といった活動もしている。	時点修正により表記を追加
取組内容	28ページ 1. 域内外の主体 (3) 教育・研究機関 ⑤ 市内高等学校・静岡県立御殿場高等学校	令和4年には、御殿場産木材「ごてんばっ木」ブランド化の一環としてロゴマークを作成した。令和6年6月には地域との多世代交流イベント「トークフォークダンス」を御殿場市青年会議所と企画するなど、高校生のアイデア・発想を活かし、産業面の活性化を図っていく。	高校生のアイデア・発想を活かし、産業面の活性化を図っていく。	時点修正により表記を追加

SDGs未来都市計画改定 新旧対照表

選定年度	2022年度
都市名	静岡県御殿場市

変更種別	ページ数・項目	新旧対照		変更理由
		新	旧	
取組内容	28ページ 1. 域内外の主体 (3) 教育・研究機関 ⑥ 静岡大学	静岡県の恵まれた自然環境を保護し、活用しながら、将来世代を含めた一人ひとりの人間らしい生が保障される社会実現への貢献を目的として、サステナビリティセンターを設置、各種の取組を推進している。本市とは、SDGs未来都市に選定されたことを契機として、他SDGs未来都市との定期的な意見交換会の実施、同センター発行のメールマガジンを活用した情報発信、各種研究事業など、様々な連携に取り組んでいる。		新規取組の追加
取組内容	28ページ 1. 域内外の主体 (4) NPO等の団体 ④ NPO法人エコハウス御殿場	令和6年6月には、御殿場プレミアム・アウトレット及び本市と連携したSDGsイベントも実施しており、今後も、市と連携しSDGsの実践的な活動・啓発を行う。	今後も、市と連携しSDGsの実践的な活動・啓発を行う。	時点修正により表記を追加
取組内容	29ページ 1. 域内外の主体 (5) その他 ③ (公財) 日本YMCA同盟 国際青少年センターYMCA 東山荘	令和5年12月には、本市が企業版ふるさと納税を活用して整備した新たな富士山眺望地を活用したSDGsツアーの企画もっており、今後も青少年向けのSDGs教育や市内外住民交流の推進を行う。	今後も青少年向けのSDGs教育や市内外住民交流の推進を行う。	時点修正により表記を追加
取組内容	30ページ 2. 国内の自治体 (1) 富士山ネットワーク会議	富士山の麓に所在する静岡県側の4市1町（本市・富士市・富士宮市・裾野市・小山町）により「富士山ネットワーク会議」を組織している。各分野の行政課題について連携しており、環境や森林、産業についても部会を設置しているため、広域連携によるSDGsの取組の波及を図っていく。令和4年5月には、本市が旗振り役となり「ゼロカーボンシティ宣言」を行った。これをきっかけとして、広域的に取り組むことにより、具体的で効果的な取組の実現を目指す。	富士山の麓に所在する静岡県側の4市1町（本市・富士市・富士宮市・裾野市・小山町）により「富士山ネットワーク会議」を組織している。各分野の行政課題について連携しており、環境や森林、産業についても部会を設置しているため、広域連携によるSDGsの取組の波及を図っていく。令和4年度春には富士山ネットワーク会議加盟市町と山梨県側7市町村により、本市が旗振り役となつて、富士山周辺の全ての市町村による「ゼロカーボン共同宣言」を行う予定で、宣言後も具体的な取組を連携して実施していく。	時点修正により表記を変更

SDGs未来都市計画改定 新旧対照表

選定年度	2022年度
都市名	静岡県御殿場市

変更種別	ページ数・項目	新旧対照		変更理由
		新	旧	
取組内容	31ページ (4) 自律的好循環の形成へ向けた制度の構築等	パートナーシップ協定を締結している市内7金融機関	パートナーシップ協定を締結している市内6金融機関	時点修正により表記を変更
取組内容	32ページ 1,4 地方創生・地域活性化への貢献	本市に関係する企業、教育・研究機関、NPO法人、市内のすべての金融機関等約200団体が参画している御殿場SDGsクラブ	本市に関係する企業、教育・研究機関、NPO法人、市内のすべての金融機関等140団体が参画している御殿場SDGsクラブ	時点修正により表記を変更
文言	32ページ 1,4 地方創生・地域活性化への貢献	さらに市民活動等が盛んになっていく。	更に市民活動等が盛んになっていく。	揺らぎの修正
文言	裏表紙 更新履歴	令和4年10月 第一版 策定 令和6年12月 改定	令和4年10月 第一版 策定	時点修正により表記を追加